



下東条小学校

学校だより 12月号



令和3年12月1日

【今年度の学校重点目標】

「笑顔と規律」「こころ豊かな児童の育成」

－自ら学び、夢や希望を持ってみんなと共に生きる子－



色とりどりに変化を見せていた山々の木々も

少しずつ落葉がすすみ、本格的な冬到来を感じさせる12月

10月に引き続き、11月も多くの行事を無事実施することができました。

5月に行う予定であった運動会が10月末に延期になったため、学習発表会への本格練習が11月に入ってからと大変短い練習期間のうち、室内発表のため感染防止の多くの制限があったので、発表会の数日前までは、合奏も発表も未完成な部分があり心配していました。しかし、学習発表会当日はどの学年も見事でした。『音楽』は心をいやし、『以前に学んだことの発表』は、お世話になった方々への感謝も含め、自分たちの記憶や友との深いつながりとなっていきます。学習発表会での経験は、運動会とは違う「豊かなこころ」や「友との絆」を感じられたのではないのでしょうか。

また、11月11日から始まった朝マラソン練習からマラソン大会当日まで、みんなそれぞれ日々自己ベスト更新を目指して精一杯がんばりました。朝練習での8分間、走りきった後のみんなの顔に「やり切った」という表情が見られ、練習から気合いが伝わっていました。そして大会当日、自己目標に向けがんばり続け、ゴールした瞬間の達成感ある充実した顔がとても印象的でした。「マラソンは自分との戦い」とよく言われます。自己目標をしっかりと持ち、苦しい時こそあきらめず目標に向かって走った者のみが味わえる「自己効力感」をこれからも高めていって下さい。

緊急事態宣言明けの10月から、大きな行事が続き、慌ただしい日々を過ごしていましたが、みんなはすべて見事にやり切りました。運動会や学習発表会で培った自信や仲間との絆、マラソンを通して自分自身につけた粘り強い気持ちなど、みんなの心の中にたくさんの種を植えることができます。ここからは、その種にしっかりと水や肥料を与え、立派な花が咲くように育てていって下さい。そのためにも、2学期始業式で話をした「自分で決めたルールで毎日コツコツとがんばり続ける」こと。その中でも特にこれからは、「家庭学習・自主学习」に励み、自分の夢や希望の実現に向けて、力をつけ、またその力をしっかりと蓄えていって下さい。



(低学年の人は、お家の人に読んでもらって下さい。) 学校長

保護者の皆様へ

10月末の運動会に続き、2年ぶりの開催となった学習発表会や昨年からの参加や応援の形を変えたマラソン大会も、保護者の皆様方のご理解ご協力のもと、無事開くことができ、感謝申し上げます。コロナ禍のために当初の年間計画から変更なり、大変過密な行事スケジュールとなりましたが、子ども達は、その1つ1つを見事にやり遂げました。

行事は学校の授業とはまた違う子ども達の持っている一面を見せてくれます。行事を通して確実にステップアップしてきた子ども達の「無限の可能性」にこれからはしっかりと答えられる学校にしていきますので、今後とも引き続き、保護者や地域の方々のご理解ご協力をお願いします。

特に、12月14日から始まります個人懇談では、お子様の家庭での様子や学校での生活・学習の状況について担任とよく話をさせていただき、お子様の今後の成長や方向づけに繋げていって下さい。よろしく申し上げます。



11月の学校の様子について…  *  *  *  *  *  *  *  * 

中学生トライやるウィーク



学習発表会





高学年の「プログラミング」学習



マラソン大会



12月の行事予定

1	水		17	金	個人懇談④ 児童集会 到達度テスト(理・社)
2	木		18	土	
3	金	スマイルチャレンジ	19	日	
4	土		20	月	
5	日		21	火	児童地域訪問
6	月	5年自然学校(HAP体験) 6年しめ縄作り	22	水	大掃除
7	火	5年自然学校(陶芸体験)	23	木	2学期終業式
8	水	5年自然学校(南但馬自然学校)	24	金	冬季休業日~1/10 
9	木	5年自然学校(南但馬自然学校)	25	土	
10	金	5年自然学校(南但馬自然学校)	26	日	
11	土		27	月	
12	日		28	火	
13	月	児童朝会 委員会活動 5・6年期末テスト(国・社)	29	水	年末休日 
14	火	個人懇談① 5・6年期末テスト(算・理)	30	木	年末休日
15	水	個人懇談② なかよし読書&学習	31	金	年末休日
16	木	個人懇談③ 到達度テスト(国・算)			2022年

2021年も残すところあと1ヶ月となりました。昨年は、新型コロナウイルス感染症のまん延で、「だれも経験したことがない世界」をすべて手探り状態で必死に感染防止に努め過ぎて来ました。あれから約2年弱、先の見えない長い戦いになるだろうと覚悟はしていたものの、第5波のように、昨年よりもひどい状況になるとは思っていませんでした。昨年に引き続き、今年も大変だった一年でしたが、そんな中でも、児童の皆さん一人一人が感染防止に努めると共に保護者の皆様の日々の協力のおかげで、みんなの「学習の歩み」を止めることなく過ごさせています。さらに、2年ぶりとなる水泳学習や運動会、学習発表会等々、『新しい生活様式』に基づき形を変えながらも多くの行事を実施することができました。感染対策や制限のある大変な中で、自らの力でやり切った経験や学んだ学習は、確実に自分を向上させ、自身の大きな力となります。

行事や学校生活で力をつけてきた皆さんが今年をしっかりとしめくり、残り1ヶ月や3学期の学習・学校生活への取り組みが充実するように1冊、本を紹介します。

それは、小野市教育行政顧問である川島隆太教授(東北大学)の「**読書がたくましい脳をつくる**」です。

今年ベストセラーとなった「スマホ脳」(4月学校だよりで紹介)よりも、3年ほど前に出版された本ですが、『読書時間と成績』や『スマホ使用時間と成績』などの関係を小学生向けに大変わかりやすく書かれています。本校高学年の教室にも学級文庫として置いていますが、児童の皆さんだけではなく、保護者の方々にも是非読んでいただきたい本です。年末年始のゆっくりした時にでも一読を!!

現在、新型コロナウイルスへの感染が減少してきていますが、新たな変異株も出てきていますので、引き続き気をゆるめることなく感染防止に努めて下さい。皆さんのさらなる成長と健康を祈念しています。

